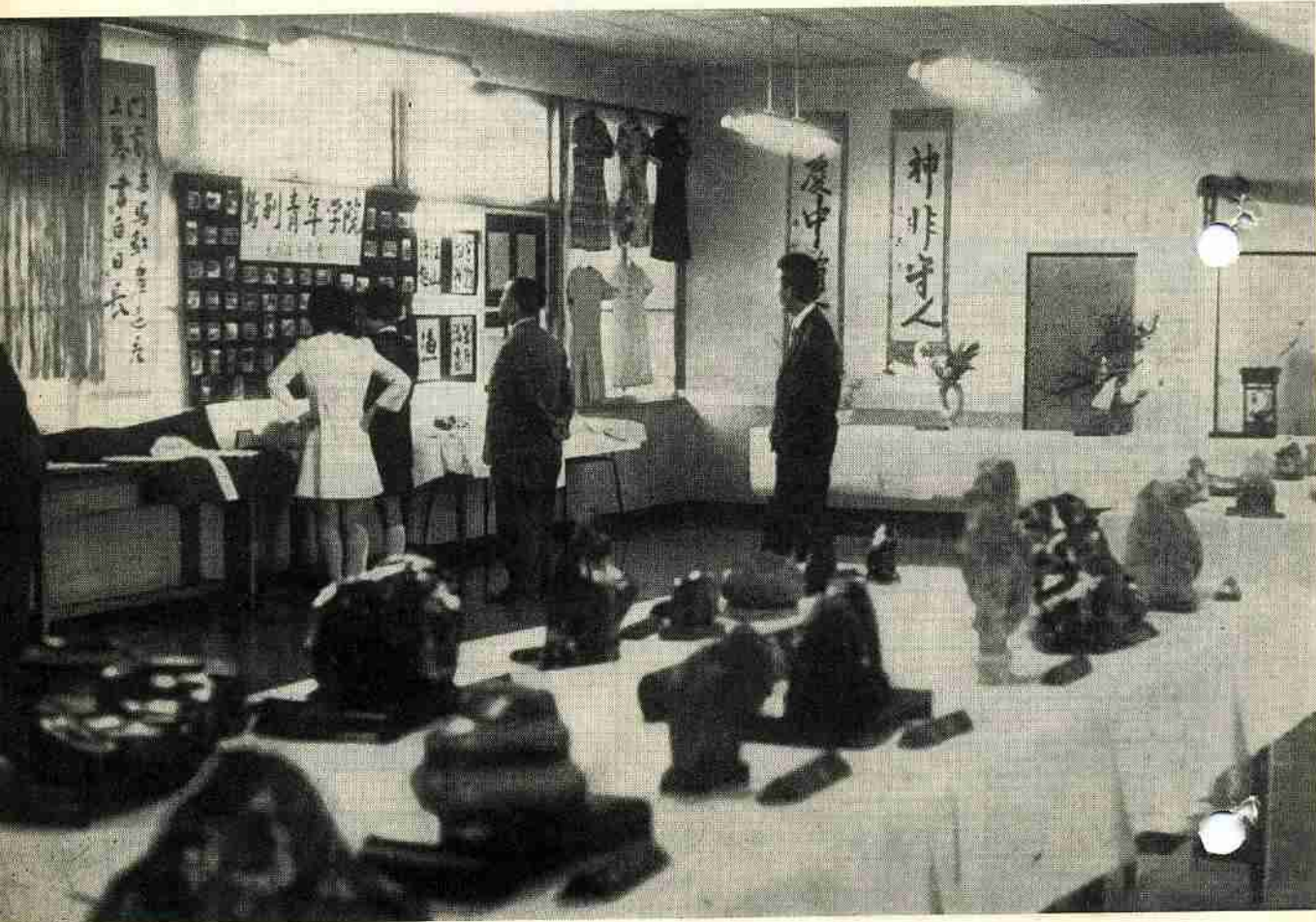




# 広報のあがりば



## 明日への英才をひらく

### 総合文化祭

菊かおる文化の季節、芸術の秋に登別市総合文化祭が11月1日から11月8日まで市民ぐるみで盛大に催されました。

これは広く市民のくらしのなかに芸術文化を普及し、心のなかに豊かな精神文化を築こうとするものです。

この間手芸、書道、絵画、菊花、写真、生花、短歌、俳句、園芸、郷土展、軽音楽、舞踊、詩吟などにたくさんの市民が観賞されました。

そこで、さらに市民ひとりひとりが文化の芽をのぼし、文化都市登別を築こうではありませんか。(関連写真9ページにあります)

# 11

月号

No. 133

# 市の財政事情

市では、毎年2回市の財政事情をお知らせしていますが、今回は、44年度の決算見込みと45年度の予算がどうなっているかを9月30日現在で図表によりお知らせします。

## 45年度 各会計予算執行状況

### <一般会計>

#### 目的別にみた予算執行状況

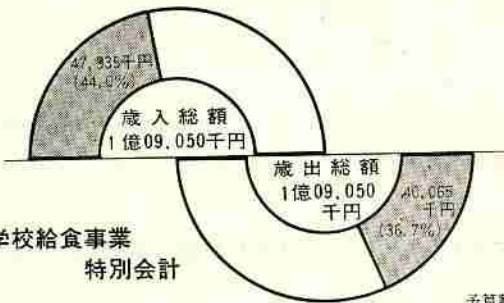
歳入		予算総額 一七億五三、二九七千円	歳出	
予算額	執行済額		執行済額	予算額
市税	4億38,670千円 (47.3%)		総務費	1億36,098千円 (47.2%)
地方交付税	2億04,000千円 (184.0%)		民生費	1億60,116千円 (21.7%)
使用料及手数料	49,114千円 (44.4%)		農林水産業費	1億95,550千円 (15.6%)
国庫支出金	2億84,461千円 (9.7%)		商工費	1億08,621千円 (72.3%)
道支出金	1億40,936千円 (11.2%)		土木費	2億20,832千円 (19.8%)
繰入金	1億36,000千円 (0%)		教育費	2億50,702千円 (23.5%)
諸収入	59,463千円 (30.3%)		公債費	1億19,475千円 (51.1%)
市債	1億84,800千円 (0%)		給与費	3億75,707千円 (44.1%)
その他	1億55,653千円 (43.0%)		その他	1億81,196千円 (48.9%)
収入済額 6億13,071千円 (35.0%)			支出済額 6億27,602千円 (35.8%)	

### <主な事業>

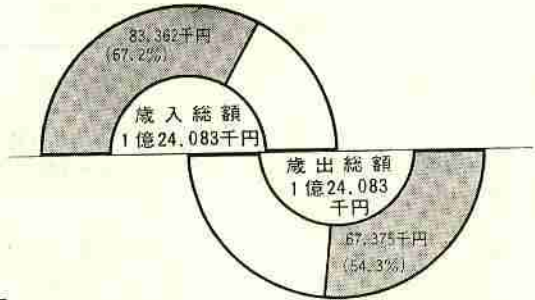
老人憩の家建設事業(鶯別, 登別, 登別温泉) 8,650千円 登別富浦線通路歩道舗装事業 6,902千円  
 鷹芥焼却炉敷地購入 3,550千円 失業対策事業 43,385千円 市道舗装事業 30,000千円 東通り舗装事業 21,004千円  
 公営住宅建設事業(44戸) 48,249千円 化学消防車購入 7,136千円 幌別東小学校校舎増築事業 54,687千円  
 幌別東小学校屋内運動場新設事業 13,745千円 鶯別小学校分校新設事業 63,270千円  
 鶯別中学校屋内運動場増改築事業 8,178千円 富岸川河川災害復旧事業 26,800千円  
 札内地区開墾建設附帯事業 55,570千円 富岸地区団体営農道整備事業 54,050千円 川上地区団体営開拓パイロット事業  
 37,154千円

特別会計

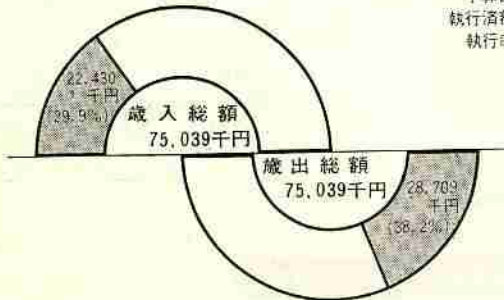
国民健康保険特別会計



観光事業特別会計



学校給食事業特別会計

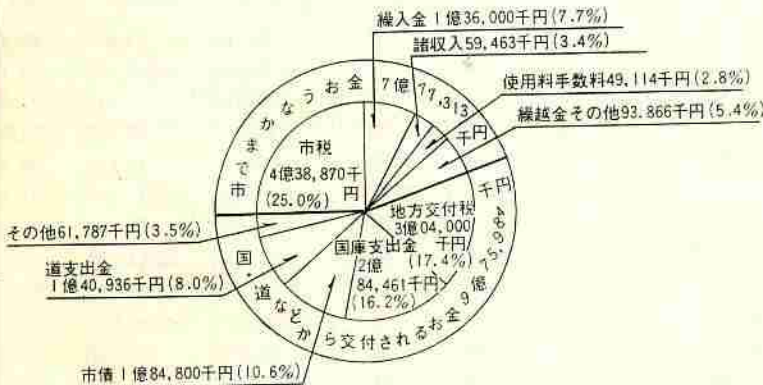


予算額  
執行済額  
執行率 (%)

特別会計予算総額

3億08,172千円  
収入済額 1億53,727千円 (49.9%)  
支出済額 1億36,149千円 (44.2%)

一般会計予算の財源内訳



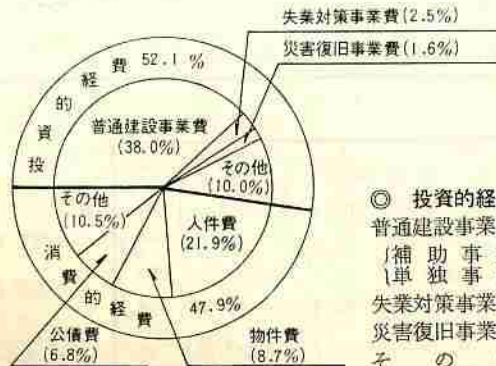
市税の内訳

固定資産税	1億50,062千円
個人市民税	1億14,254千円
市たばこ消費税	69,964千円
法人市民税	37,888千円
入湯税	25,211千円
電気ガス税	20,836千円
国有資産 市町村交付金	16,123千円
軽自動車税	4,380千円
その他	152千円

性質別にみた一般会計歳出予算

◎ 消費的経費 8億38,546千円

- 人件費 3億83,564千円
- 報酬 12,802千円
- 手当 1億89,995千円
- 共済費その他 26,695千円
- 物件費 1億52,676千円
- 業務費 56,771千円
- その他 25,412千円
- 公債費 70,493千円
- その他 1億19,651千円
- その他 1億83,655千円



◎ 投資的経費 9億13,751千円

- 普通建設事業費 6億67,081千円
- 補助事業 4億94,492千円
- 単独事業 1億72,589千円
- 失業対策事業費 43,385千円
- 災害復旧事業費 28,800千円
- その他 1億74,485千円

市有財産内訳

土地	建物	金員
2,977,866㎡	79,505㎡	1億77,831千円

市で借りているお金

8億46,133千円

借りたお金で行なった主な事業は次のとおりです。

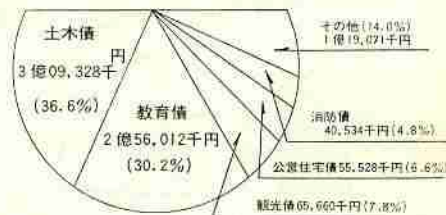
- 土木関係
  - 公営住宅建設 (昭33~44年)
  - 紅葉大橋建設 (昭42~43年)
  - 防災排水路整備 (昭41~44年)
- 教育関係
  - 幌別中学校屋体新築 (昭38年)
  - 札内小中学校改築 (昭39年)
  - 鶯別中学校改築 (昭42年)
  - 幌別東小学校建設 (昭44年)
  - 登別小学校増築 (昭44年)
- その他
  - 幌別小学校火災復旧 (昭28~30年)
  - 上鶯別保育所新設 (昭42年)
  - 富浜児童館建設 (昭44年)
  - 登別温泉消防出張所建設 (昭43年)

市町村共済組合 53,052千円(6.3%)



借入先別内訳

目的別内訳



昭和44年度 各会計決算状況見込 (45・9・30現在)

一般会計

歳入

歳出

(単位千円)

科 目	予算額	収入済額	率(%)	科 目	予算額	支出済額	率(%)
町 税	3億76,187	3億86,968	102.9	議 会 費	23,296	23,003	98.7
国 有 提 供 施 設 等 所 在 市 町 村 助 成 交 付 金	66	81	122.7	総 務 費	2億35,890	2億33,662	99.1
娯 楽 施 設 利 用 税 交 付 金	380	430	113.2	民 生 費	79,416	77,246	97.3
自 動 車 取 得 税 交 付 金	9,000	10,077	112.0	衛 生 費	40,613	40,139	98.8
地 方 交 付 税	2億62,994	2億80,888	106.8	衛 生 費	40,613	40,139	98.8
交 通 安 全 特 別 交 付 金	1,026	1,026	100.0	農 林 水 産 業 費	1億46,352	1億45,445	99.4
分 担 金 及 負 担 金	46,445	46,552	100.2	商 工 費	71,667	71,370	99.6
使 用 料 及 手 数 料	21,742	23,861	109.7	土 木 費	2億43,747	2億43,137	99.7
庫 支 出 金	1億06,991	1億08,046	101.0	消 防 費	73,255	64,033	87.4
運 支 出 金	82,641	83,572	101.1	教 育 費	2億49,235	2億46,053	98.7
財 産 取 入	22,891	25,602	111.8	公 債 費	82,668	81,437	98.5
寄 附 金	7,485	8,135	108.7	予 備 費	144	0	0.0
繰 越 金	31,091	31,091	100.0				
諸 収 入	1億50,335	1億49,442	99.4				
町 債	2億04,600	1億99,900	97.7				
繰 入 金	5,000	5,000	100.0				
歳 入 合 計	13億28,874	13億60,671	102.4	歳 出 合 計	13億28,874	13億07,141	98.4

特別会計

(単位千円)

会 計 区 分	予算額	歳 入		歳 出	
		収入済額	率(%)	支出済額	率(%)
国民健康保険特別会計	99,724	1億06,065	106.4	97,641	97.9
清掃事業特別会計	45,515	45,331	99.6	45,331	99.6
観光事業特別会計	1億21,725	1億13,750	93.4	1億13,650	93.4
学校給食事業特別会計	57,878	56,950	98.4	56,839	98.2
合 計	3億24,842	3億22,096	99.2	3億13,461	96.5

44年度町税負担の状況

(45.3.31現在)

現年度分調定額

3億74,523千円

町民1人当り 7,958円

一世帯当り 29,680円

# 水道事業業務状況説明

## 一 般 概 要

昭和45年度の水道事業業務状況と44年度決算見込状況をお知らせします。

昨年11月着工しました総工費6,000万円の鷺別地区、上水道第2拡張工事が今年5月竣工し、特に鷺別、上鷺別地区の水不足を解消しました。

今後もきれいな水を豊富に、低価格で供給し続けることを目標に努力します。

## 営 業 状 況

水の使用量は毎年増加してきています。下の表でもわかるように今年は9月末で1.7倍にもなっています。

区 分	年 度	41	42	43	44	45 (9月末)
給 水 区 域 内 人 口		38,836	39,891	41,386	42,809	43,980
給 水 人 口		30,137	31,437	33,620	34,896	35,980
普 及 率		77.6%	78.8%	81.2%	81.5%	81.8%
1 日 平 均 配 水 量 m <sup>3</sup>		6,074	6,609	7,076	9,301	10,286
1 人 1 日 平 均 配 水 量 ℓ		173	210	210	265	286

## 経 理 状 況

(取 入)

(支 出)

(単位千円)

科 目		予 算 額	取 入 額	科 目		予 算 額	支 出 額
取 益 的 取 入	水 道 料 金	68,900	33,907	取 益 的 支 出	営 業 費 用	59,371	24,882
	給 水 工 事 代 金	62,010	18,135		給 水 工 事 費 用	58,590	17,365
	受 取 利 息 等	2,070	556		支 払 利 息 等	15,019	7,398
	小 計	132,980	52,598		小 計	132,980	49,645
資 本 的 取 入	企 業 債	0	0	資 本 的 支 出	企 業 債 償 還 金	7,092	1,960
	そ の 他	0	0		建 設 改 良 費	5,020	2,680
	小 計	0	0		小 計	12,112	4,640
合 計		132,980	52,598	合 計		145,092	54,285

## 水道工事状況

工 事 名	延長 m	着工月日	竣工月日	進捗率%	工事費千円	効 果
鶯別地区上水道第2拡張工事	6,410	44.11.1	45.5.31	100	60,000	鶯別, 上鶯別地区給水可能人口を22,000人とした。
川上, 富岸連絡管布設工事	400	45.10.10	45.12.10	-	2,000	川上地区低水圧を解消する
鶯別旧墓地 路線配水管布設工事	860	45.7.5	45.11.30	66	3,900	上鶯別未給水 区域を給水可能とする

## 昭和44年度水道事業会計決算状況

## 損 益 計 算 書

## 水道事業の部

(単位千円)

営業収益		119,903	
給水収益	56,733		
給水工事収益	62,465		
その他営業収益	705		
営業費用		103,598	
業務費	38,503		
受託工事費用	57,074		
減価償却費	7,923		
その他営業費用	98		
営業利益			16,305
営業外収益		343	
受取利息	275		
雑収益	68		
当年度総利益			16,648
営業外費用		12,773	
支払利息	12,773		
水道事業当年度純利益			3,875

## 雑用水事業の部

(単位千円)

営業収益		1,399	
給水収益	1,152		
給水工事収益	246		
その他営業収益	1		
営業費用		4,880	
業務費	3,696		
受託工事費用	159		
減価償却費	1,025		
営業損失			3,481
雑用水事業			
当年度純損失			3,481
水道事業会計			
当年度純利益			394

## 貸借対照表

(単位千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	1,530	流動負債	6,322
土地		未払金	296
償却資産	252,749	前受金	4,015
投資	50	預り金	
流動資産	1,266	(資本の部)	
現金	7,138	資本金	27,688
未収金	2,361	自己資本金	217,528
貯蔵品		企業債	9,396
		資本剰余金	△ 151
		利益剰余金	
資産合計	265,094	資本負債合計	265,094

# あなたの愛の手を

## 歳末たすけ合い運動

ことしも、明るいお正月を迎えていただくとうと、十二月一日から「歳末たすけ合い運動」がはじまります。

気の毒な人がたを少しでも、たすけるため、みなさんのご支援をいただくとうと「募金袋」を町内会をつうじて、各家庭におくばりいたします。この募金袋によつて昨年の募金額は七十三万円ものほり、働き手のない家庭、病気でこまっている家庭、働いても家族が多くて生活が苦しい家庭、身寄りがなくホームに入っているおとしよりなどに、みなさんの善意がとどけられたのです。

- ・十二月三日(木) 午後六時
- ・中央公民館ホール
- ・入場料は一人二〇〇円
- ・不用の衣料品は ありませんか

おとしよりや病人のいる家庭、家族が多くて生活費におわれ、青ち盛りの子供などに冬仕度もできないという家庭が市内におりま

寒い冬を迎えて、お気の毒な家庭を少しでもたすけるため、みなさんの家庭にある unnecessary 衣料品をつぎによつて掘出くださるようご協力ください。

・家庭のなかで、衣料品の小さくなったものや、不用になったものは秋から冬に着れるもので、なるべく清潔ですぐ着用できるもの。

・品物は袋に入れて数と名前を記入してください。

・掘出期間は十一月三十日(水曜日)までです。

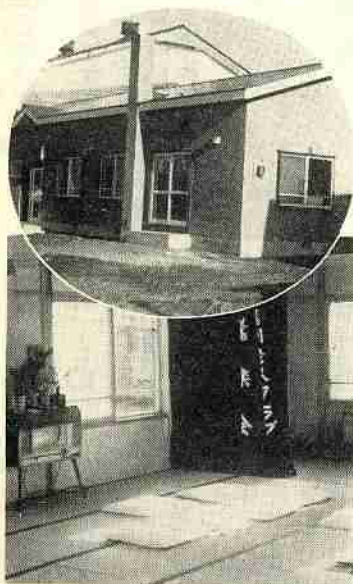
・取扱場所は鴨別地区、各婦人会の班長、または市福祉事務所、各支所で受付いたします。

## 恵和園完成

### 老人いこいの家

驚別に老人いこいの家、恵和園が完成し、十月一日開館しました。これは、老人クラブの例会や個々のおとしよりの集まりに利用していただき、また、老後の余生を楽しく過ごしていた

だこうというものです。この恵和園は鴨別中学校グラウンドの裏手に木造モルタルで新築、約四〇畳の和室と娯楽施設を備えておりますので、おとしよりのかたは気軽に利用してください。



完成した恵和園

(7)

歳末たすけ合い運動の一環として社会福祉協議会と共同募金会の共催で、市民演芸大会が催されます。

これらの益金を市内に住む、生活に苦しい家庭に歳末援助金として差しあげようとするものです。

つぎのとおり催しますので、みなさんのご協力をいただき、多数のご来場を、お願いします。

## 選挙時登録の実施

住民登録は十二月十六日まで

四十六年は地方選挙がおこなわれますが、来年三月十六日を基準日として選挙時の選挙人名簿に登録が実施されます。

これはつぎの要件を備えているかたが選挙人名簿に登録されることとなります。

・年齢の要件  
昭和四十六年四月十一日までに満二十歳になるかた。(昭和四十五年九月三日から二十六年四月十二日まで出生)

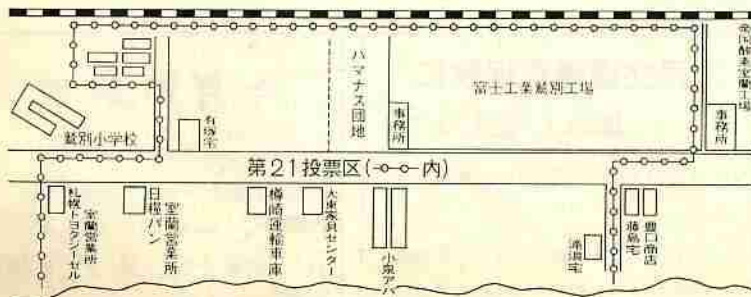
・居住の要件  
他市町村から当市へ転入して、昭和四十六年三月十六日までに三カ月以上になるかた。(昭和四十五年十二月十六日までに転入してきたかた)

選挙人名簿に登録されるためには、その要件に該当していても、そのまま放つていては選挙人名簿には登録されないのです。また以前から住んでいて住民登録をしていないかたは、市役所窓口または各支所で住民登録の届出をしなければなりません。その手続きを十二月十六日までに済ませるようにしてください。

### 第二十一投票区を新設

現在、鴨別町地区の投票所は、鴨別川を境いとして、二カ所でおこなっていましたが、この地区の有権者は毎年増加しており、明春

の地方選挙のときは、投票所一カ所あたりの基準数三、〇〇〇人をこえることが予想される実情から現地などを調査しました結果、つぎのように投票区(第二十一投票区、投票所は鴨別小学校)を新設することになりました。



# 中小企業の皆さんへ

## 短期運転資金は年末金融を

毎年、実施しています中小企業者に対する「年末金融」を、ことしも申込み受けをおこなっております。

この年末金融は、遊興娯楽などを目的とした業種は除かれますが、その他の中小企業および、中小企業協同組合法にもついている組合であります。この融資が受けられますので、申し込み期間内に取り扱っている金融機関かまたは、商工会、市観光商工課に申し込みするようにしてください。

### ◆申し込み受付期間

十二月二十五日（金曜日）まで

### ◆取扱金融機関

北海道拓殖銀行、各支店  
北海道銀行、各支店  
北洋相互銀行、各支店  
北海道相互銀行、各支店  
商工組合中央金庫  
室蘭信用金庫、各支店  
商工信用組合、各支店

### ◆融資条件

資金使途は運転資金に限ります  
融資金額は一つの企業で二〇〇万円以内とします。  
（ただし特に必要と認められた場合に限り三〇〇万円以内とする）  
組合への融資は五〇〇万円以内とします。

（ただし転貸する場合は、一、

# 岡村教育長が

## 市の教育状況を視察

十一月六日、岡村正吉道教育長が登別市の教育状況を視察のため来市されました。  
この日は社会増地帯の新設モデル校、幌別東小学校と登別中学校の学習、生活指導、PTA活動状況などを視察しました。  
とくに幌別地区にある幌別東小学校の完備された近代的な教育施設に感心され、そのあと山田市教育長は人口が増えている上、驚別町にも学校を新設しているなど、市の教育行政についていろいろと説明しました。



視察する岡村道教育長

〇〇〇万円以内とする）

### ◆融資期間

六カ月以内とします（ただし商工組合中央金庫の場合は一年以内です）

### ◆融資金率

各取扱金融機関の利率によりま

### ◆担保

原則として必要としますが、保証人をつけてこれに替えることができます。また五〇万円以下の場合には「無担保、無保証人保証制度」により取扱うことができます。

# 危ない！

## 踏切では必ず一旦停止を

最近、踏切事故はふえるいっぽうで、事故の原因は警報無視によるものが圧倒的に多く、ほとんどが死傷をともなう悲惨なものです。

自動車を運転される方は、踏切手前で必ず一旦停止を励行してください。万一踏切のなかでエンジン、落輪などのため車が動けなくなった場合は、複線区間の警報機のある踏切では片側の警報機の下についている、列車防護スイッチをすぐ押し、列車を安全に止めることができます。この場合、列車防護スイッチの下に連絡先（近くの駅）が記入されており、まずの至急連絡するようにしてください。

単線区間（日高線など）の踏切では、列車防護スイッチがついておりませんので、発えん筒（非常信号用）を点火して進行してくる列車

ます。

### ◆信用保証

すべて北海道信用保証協会の保証を付けます。

### ◆保証料

保証する額が  
三〇万円以下は年〇・七六割  
五〇万円以下は年一・〇九割  
五〇万円以上は年一・三八割  
となり、無担保無保証人保証制度を利用のときは（五〇万円以下）、保証料年〇・七三割が加算されます。その他くわしくは市観光商工課へお尋ねください。

車を止めるようにしてください。

「注」踏切手前の停止位置

警報機のある踏切—警報機の点滅、列車進行方向矢印が確認できる位置。  
警報機のない踏切—線路中心から約五尺はなれた位置。



悲惨な踏切事故

## 市の人口

10月末現在

総人口	46,888 (174増)
男	23,744 (78増)
女	23,144 (96増)
世帯数	12,940 (52増)

( )内は先月との増減

## 市民交通傷害保険に 加入しましょう

1カ月40円で交通事故を補償します。

手続きは、市役所交通安全係各支所です。

## 今月の納税

- ◎市道民税 (第3期)
- ◎国民健康保険税 (第3期)
- ◎個人事業税 (第2期)

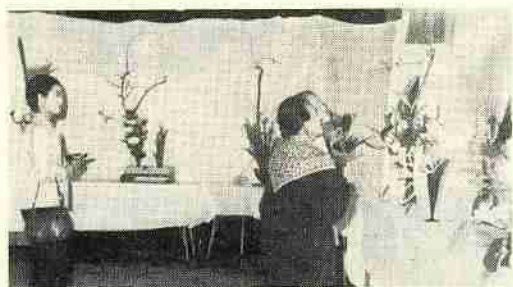
11月30日までです。忘れずに納期内に納めましょう。



# 文化祭 カメラ の ホ



◀ 俳句書道展



▲ 各派生花展



◀ 手芸展



▲ 舞踊発表



◀ サポテン展



▲ 写真展



◀ 特殊学級手芸展



▲ 郷土展



◀ 菊花展



▲ 盆栽展



◀ 書道展

いつかはよかつたと思う

特典の多い青色申告

私たちは青色申告と聞いただけで税金を多くとられるのではないかと心配します。

しかしこれは納税者が、一定の帳簿を備えて、毎日の現金の出し入れや売り上げ、仕入れ、経費などを正確に記帳しておきます。

その所得や税額を申告するとき所得の計算方法をはじめいろいろの特典が認められております。

そこで青色申告をしていないかたに、つぎのような青色申告の特典を知っていただき、ひとりでも多くのかたが青色申告をするようおすすめいたします。

◇青色専従者給与

家族に対する専従者給与が経費になります。

◇貸倒れ引当金

売掛金などの貸倒れによる損失に備えて、年末の売掛金や貸付金の合計額の五・五割(金融業三・三割)までの金額を貸倒れ引当勘定に繰り入れたときには、その繰入額は必要経費となります。

◇価格変動準備金

商品の値下りによる損失に備えて、一定の方式で計算した金額を価格変動準備金勘定に積み立てたときには、その積立額は必要経費となります。

◇純損失の繰越しと繰戻し

いろいろな所得を合計して、赤字になったときは、その年に青色申告をしていれば、その赤字(純損失)の金額を、翌年以降、三年間にわたって繰り越すことができます。

また、その年の純損失を前年に繰り戻して、前年分の税金を返してもらおうこともできますが、繰り戻しをするときは、前年も青色申告をしていることが必要です。

これらのほか、数多くの特典があります。はじめて青色申告をしようとするかたは、その年の三月十五日までに「青色申告承認申請書」を税務署に提出することになります。

くわしくは税務署か商工会などに気軽にご相談ください。

× × × × ×

お知らせ

胃の定期検診を受けよう

成人病対策の一環として、市が毎年おこなう胃腸病検診をつぎのとおり実施しますので、市衛生課または各支所へ申し込んでください。

- (電話でも受け付けます)
・日時 12月9日(水曜日)10日(木曜日)
午前7時から
・場所 中央公民館
・検診料 600円
ただし国民健康保険の被保険者と世帯員は市が7割補助いたします。

受診者負担額 180円
年齢70歳以上のお年寄りのかたと生活保護を受けている年齢35歳以上のかたは受診者負担額 300円

伊達赤十字高等看護学院で生徒募集

- 昭和46年度の看護学院生をつぎのとおり募集してまいります。
・年限 3カ年
・入学時期 4月
・入学志願者資格 高等学校卒業者または卒業見込者
・入学願書の受付 昭和46年1月5日～2月10日まで
くわしいことは市福祉事務所または直接、学院におたずねください。

ボイスカウト募集

- 登別第1団少年隊隊員をつぎのとおり募集しております。
・年齢 小学校5年生以上中学1年生まで。
・申し込み先 市教育委員会または少年隊長(泉隆宅 電話③3566)まで
・募集人員 10名
・締切日 12月10日
・申し込み希望者はかならず両親の許可を得た身体強健な生徒。
申し込み者は面接をおこない入隊を決定します。
年賀状は早めに出しましょう。

年賀状は12月22日までににお出しく下さい。12月13日(日)ならびに12月20日(日)は家族をろって、年賀状を書く日にいたしましょう。

- 郵便番号は住所の一部です。
から年賀状に郵便番号を書いていただくと、都道府県名は省略できます。
・年末贈答小包は、12月15日までににお出し下さい。せつかくの気持ちが、しっかりと先方へ届くように包装は完全にしましょう。
・〇とくに鮭鱈小包や海産物は、ビニール袋に入れてじょうぶな箱に入れ中身が動かぬよう、十分に詰物をするのが上手な包装のコツです。

美 挙

(愛情銀行へ)

- 田村仙一郎(老人クラブ南山会へ) 20,000円
田村仙一郎(幌 別) 10,000円
大向フミ子(鶯 別) 5,000円
別第4浴場存続を請願する会 2,150円
コーヒーパルイ 2回 2,309円
北海道コンクリート佛婦人青年部 2,091円
匿名(幌 別) 500円
◎古切手寄託
三木啓道(来馬) 2,100枚 鶯別小学校1年5組700枚
中鉢さく(温泉) 2,092枚 内藤 繁(来馬) 50枚
青年竹の子会 2,000枚 中沢裕子(来馬) 50枚
◎衣料品寄託
小関電気商会 50点 金市館(室蘭市) 8点
ファッションナル美容室 10点 匿名3件 17点
佐藤勝彦(来馬) 10点



道路の土ボコリに悩む

毎年、土が顔を出すころ、私たち道路に面した家に住んでいる者は土ボコリ公害に悩まされます。暑い季節には窓もあけられず、まして洗濯物も外で干せず、家の中で干すような、ひどい状態です。

ぜひ、学生の通学とその健康をも考え、P.S社宅から中学校へ行く中学校通りと北海印刷前の交差点から吉田商店までの緑町通りを舗装していただき、ホコリ公害から解放されたいと思

います。
年次計画により
進めております。

舗装計画は幹線道路(国費補助対象事業)を基幹として、それに連なる支線(一般市道)においてそれぞれ車輛交通量および、歩行者の利用状態も考え、舗装順位をきめて毎年進めています。

中学校通りは、都市計画街路(幹線道路)として来年舗装するよう計画もほぼまとまり、国費補助事業として要請する段階にきています。また、緑町通りは前記基本計画どおり、今年舗装完了したわけですが、これら一般市道についても交通量の増加をみながら住宅地環境整備の上からも、早急に舗装するよう努力しております。

(市都市計画課)